

伊勢原市平和都市宣言

人が人の生命いのちを大切にし、生きることを尊重しあうことは、人間社会の基本であり、人としての尊厳そんげんが保たれることが平和社会の基礎であります。

わが国は、悲惨な戦争体験をふまえ、憲法において恒久こうきゅう平和を希求ききゅうし、この崇高すうこうな理想の達成に努力することを誓ちかいました。

しかし、国と国、民族と民族の紛争ふんそうを武力により解決しようとする風潮ふうちょうは依然いぜんとして絶えることなく、人類の英知いまは、未だ恒久こうきゅう平和を確立するまでに至っていません。

平和を享受きょうじゆし、豊かな社会を築きあげてきたわが国には、国際社会での真の名誉めいよある地位の確立と協調に基づく世界平和実現のために、地球的視野で考え、行動することが強く求められています。

私たちは、過去の戦禍せんかによる尊とうとい犠牲ぎせいと教を無にすることなく、平和の意味とその尊とうとさを語り継つぎ、伊勢原市民として、地球市民として、この美しい故郷ふるさととかけがえのない地球を次世代に引き継ついでいかなければなりません。

伊勢原市民は、全世界の人々との相互理解と協調のもと、恒久こうきゅう平和の実現に努めることを確認し、文明社会の壊滅かいめつをもたらす全ての核兵器かくの廃絶はいぜつを求め、ここに「平和都市」を宣言します。

平成 5年 12月 8日